

本市を代表する歴史ある新天町商店街も非常に苦勞しているとの声を聞く。今後の商店街への支援の在り方について所見を問う。

答 地域の商店街については、地域経済の担い手であるとともに、地域コミュニティの担い手でもあり、重要な存在である。今後とも、感染症拡大の防止と、市民生活や経済活動の両立に留意し、にぎわい創出への取り組みをしっかりと支援していく。

問 深い歴史的な由来がある日本三津の交流事業を大事に

答 日本三津とは、薩摩の坊津、筑前の博多津、三重県の安濃津で、この三つの津は音読みで「さんしん」と呼ばれ、今日の日本国形成の礎として産業・物産や文化を全国に届けてきた。このように古い歴史を踏まえて始まった日本三津交流事業に、引き続き取り組んでほしいが所見を問う。

問 本市は、海を通じた交流を軸に発展してきた国際交流都市であり、引き続き三津交流など他都市との連携も含め、祭りや伝統文化等を生かした魅力ある都市づくりと観光施策に取り組む。

問 本市は、海を通じた交流を軸に発展してきた国際交流都市であり、引き続き三津交流など他都市との連携も含め、祭りや伝統文化等を生かした魅力ある都市づくりと観光施策に取り組む。

問 非正規労働、偽装請負、ギグワークなど、労働形態が著しく変化している。本議会も制定を求めてきた労働者協同組合が成立し、来年施行されるため、自治体の準備も必要である。市の役割と施行までに市が整備すべきことはどのようなことか。

答 現在、厚生労働省で関係省令の策定準備が進められており、国、県および市町村の役割の詳細も定まっていない状況である。今後、市町村の役割の詳細が明らかになった段階で、対応すべきことを検討していく。

問 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを

答 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを

問 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを

問 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを

問 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを

問 魚がおいしいまちに住んでいくように取り組みを



魚を買う市民でにぎわう浜の朝市

福岡市食肉市場の発展を

問 食肉市場は、施設の更新時期を迎えるとともに、処理能力に不足を来すのではないかと考える。施設整備も視野に入れ調査検討を進めてもらいたい。市民へ安定的に食肉を供給し続ける重要な都市施設として、また、九州の流通拠点施設として、今後も引き続きしてほしいが所見を問う。

答 今後、食肉市場が食肉流通の核として、その機能を十分に発揮し、生産者から選ばれ、多様化する消費者ニーズに対応できる魅力ある市場として発展できるように努めていく。

問 がん治療に伴う外見の変化

答 がん治療に伴う外見の変化

問 がん治療に伴う外見の変化

問 がん治療に伴う外見の変化

問 がん治療に伴う外見の変化

問 副反応としては接種部位の痛みや腫れ、発熱などがみられるが、2、3日以内には回復している。接種は任意ではあるが重症化予防に高い有効性を有しており、接種を勧奨するとともに、マスクの着用や換気の徹底などにより、感染拡大防止に取り組む。

答 副反応としては接種部位の痛みや腫れ、発熱などがみられるが、2、3日以内には回復している。接種は任意ではあるが重症化予防に高い有効性を有しており、接種を勧奨するとともに、マスクの着用や換気の徹底などにより、感染拡大防止に取り組む。

問 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

答 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

問 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

問 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

問 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

問 介護施設入所者の居住費・食費について、低所得者の負担軽減のための補給給付制度がさらに改善された。制度の改善をやめるように国に求め、市も補填を

博多駅築紫口の再整備は渋滞が発生しないようにすべき

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

答 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

問 築紫口の再整備で一般車乗降場は降車専用にするべきと

1つに基づいた分析や啓発は大切と考えており、今後とも、感染状況に応じた情報発信に努める。

- ※1 RE100 企業が自らの事業の使用電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指す国際的なイニシアティブ
- ※2 DX(デジタルトランスフォーメーション) データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革
- ※3 ギグワーク 雇用されることなく単発の業務を請け負う働き方
- ※4 アピランスケア 医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、脱毛などの外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア
- ※5 ゼブラゾーン 車両を安全かつ円滑に走行車線へ誘導するため車線数が増える部分などに設けるもの、導流帯

このほかの主な質問

- 公民館における地域のデジタル化とコミュニティ支援について
- 自然災害(地震)への備えについて
- 自閉症・情緒障がい特別支援学校について
- 児童、生徒のワクチン接種に係る教育委員会の対応について
- 博多湾ブルーカーボン・オフセット制度について
- 本市におけるeスポーツ振興について
- SDGsを踏まえた公園の機能強化について